

Maman

女性・主婦向けの  
実になるニュース

# 楽しく英会話が身に付く 「ジョリー・フォニックス」

で子どもは自分のやってい  
ることに自信を持って取り  
組めるようになり、自分自  
身の成長を感じられる。さ  
と、何に対しても「他人に

褒めて伸ばすことの目的  
は、達成感を持ちながら自

勘違いしてないですか!?  
てを心掛けてほしい。

寝屋川市で4人の子育て奮闘中の高柳なえかさんはこのほど、自身が12年間カナダの保育園や日本のプリスクールで経験した幼児の英会話教育について学んだことを生かそうと、乳児から小学生までが対象の英会話教室と子ども英会話講師養成の2つを柱に事業展開している。



高柳なえか代表

現在、寝屋川市の市民会館を中心に4教室を6月から開講し、早くも定員に達したところもあるという。

スクールテーマは「確実に」「楽しく」「リーズナブル」だ。音楽やクラフトなど五感を使ったコースなど、月謝5000円程度で構成する。

特徴的なのは、イギリスやアメリカの小学校で取り入れられている「Joey Phonics(ジョリー・フォニックス)」という英語



## 日本語でいう「あいうえお」と同じ位置づけの指導法

の基本の音から学ぶ指導法を使っている点だ。

「大人と違い子どもは、勉強する」という概念がなく、3カ月後には返事ができるようになり、歌も歌えるようになる」という学習の速さに着目した高柳さんは、日本の子どもが自然に英語に馴染める学習を模索する中、「ジョリー・フォニックス」に出合った。これは日本

語でいう「あいうえお」と同じ位置づけで、英語の文字を7つのパートに分け発音と文字の関係を感覚的に学ぶというもの。

最近では地域の教育委員会も検討段階に入れている指導法で、「早く広めていきたい」と高柳さんは意気込む。

コースは1クラス定員7人。0歳児から小学6年生までが対象で10クラス設ける。また、子育てで職場復帰を強く思う主婦を中心に子ども用の英語講師養成にも力を入れる。

来年3月には城東区や鶴見区の大阪市内への展開も検討している。